

令和7年度 第2回 CS 居小部会

令和8年2月10日(火)
校長室11:20



内 容

- 1 学校長挨拶
- 2 令和7年度の教育活動について
- 3 協議
 - (1) 後期学校評価について
 - (2) 学校・家庭・地域が連携した取り組みについて
- 4 その他

訓子府町立居武士小学校



居武士小学校グランドデザイン



訓子府町小中学校 基本目標
「自ら学び、考え、行動する力を育てる」

中学校へ

保護者・地域の願い

- 思いやりの気持ちをもって生活する子
- 目標の実現に努力する子
- 自主的、主体的に学習や生活する子

教育目標

- 【校是】 やさしく かしく ねばり強く
 (徳) すすんでふれあい 思いやる子
 (知) 自ら学び よく考える子
 (体) 心も体も 元気な子

訓子府町の願い

自ら学び、考え、行動する力を子どもたちに

- 思いやりの心、人間愛に満ちた人
- 働くことを喜びとし、暮らしを高める人
- 郷土に感謝し、豊かな未来を拓く人

17

パートナーシップで
目標を達成しよう



令和8年度 学校教育目標

「ぐんぐんのばそう！じぶんの力！」

～自律し、自立していく、人が育つ学校～

人が育つ 学校像

- ・主体的に学び得た知識を活用し、自ら課題解決を図ることができる人
- ・自分を律し他と協調しながら誰かの役に立とうとする気持ちをもつ人
- ・3つのあ「あいさつ、あんぜん、あとしまつ」を当たり前に行える人

令和8年度

学校経営の重点教育活動

1 確かな学力の育成

- ・基礎基本の習熟
- ・学習規律の定着・学習環境整備
- ・学校家庭での学習習慣の定着
- ・令和の日本型学校教育の実現
- ・学び方習得と自律的な学びの確立
- ・タブレット端末の効果的な活用

4 質の高い教育を
みんなに



2 豊かな心と健やかな体の育成

- ・基本的生活習慣の確立
- ・児童会活動の充実
- ・規範意識と人権意識の醸成
- ・特別支援教育の充実
- ・体力の向上
- ・当たり前のことを当たり前に行えるように
- ・自主的な時間管理の推進

3 すべての人に
健康と福祉を



3 児童教師のための働き方改革・心理的安全のある学校づくり

- ・組織的な運営「チーム居小」
- ・校内研修の充実
- ・教員も資質能力をぐんぐんのばそう！「進化・深化・新化」
- ・コンプライアンス研修の充実

8 働きがいの
経済成長も



幼小中高連携教育 家庭・地域との連携と協働

- ・各校との交流学习
- ・地域交流、町行事への参加
- ・ICT活用による遠隔地との連携
- ・こども園との連携
- ・後援会活動・異校種間連携
- ・ふるさと教育の充実
- ・キャリア教育の充実
- ・安全教育の充実

11 住み続けられる
まちづくりを



16 平和と公正を
すべての人に



～学校評価の結果から～

「子ども・学校・地域の現状把握と分析」「課題解決の具体的な方策と実行力」

児童数及び学級編成〈全5学級〉

学級	男子	女子	合計
1年	2	1	3
2年	0	2	2
3年	0	3	3
4年	0	1	1
5年	3	0	3
6年	1	2	3
すみたん1 (特支)	2	1	3
すみたん2 (特支)	1	0	1
合計	9	10	19



地域とともに 育み つないで 一世紀
開校100周年大運動会より～平成28年6月撮影



教職員〈全12名〉

食農教育、豊かな自然を生かした体験教育
～大谷玉ねぎプロジェクト（左）校内向日葵畑（右）～

職名	氏名	校務分掌	担任
校長	相馬 一之		
教頭	日村 航	総務	
教諭	野口 真奈美	教務	1・2年
教諭	佐野 瑠璃	研修	3・4年
教諭	伊藤 綾子	生徒指導	5・6年
教諭	長谷川 由希子	体育	すみれたんぽぽ1（特支）
教諭	木島 富勝	学習	すみれたんぽぽ2（特支）
養護教諭	野長瀬 珠美	保健	
事務	佐藤 信彰	事務	
支援講師	天野 いづみ		
支援講師	清水 洋人		
管理人	一ノ戸 行男		

令和7年度居武士小学校学校評価結果(後期)

項目 No.	職員評価項目	前期		後期		関連保護者評価項目		前期		後期		関連児童評価項目		前期		後期	
目指す子どもの姿	1	子どもたちは、3つの「あ」(気持ちの良い挨拶・自分の身を守る安全・生活にけじめをつける後始末)に努めている。	△	◎	子どもは、家でも、学校でも、地域でも、挨拶や安全、生活にけじめをつける後始末に気をつけて生活している。	○	◎	自分からあいさつをしている。	○	◎		○	◎				
	2	基本的な学習ルールや聞く姿勢の徹底により、子どもたちの規範意識に高まりが見られる。	△	◎	授業参観などから、学習のきまりを守って勉強しようとする子どもの意識が見られる。	◎	◎	授業中は、次のことをがんばり一生懸命勉強している。	○	◎	先生や友だちの話をしっかり聞いている。	○	◎				
								自分の考えを積極的に伝えようとしている。	○	◎							
								ノートを丁寧な字で書いている。	○	◎							
								学校生活のきまりを守っている。	○	◎							
	3	研修と関連した板書・ノート指導、読み書き計算の重視、言語活動の充実により、基礎基本の力や主体的に学ぶ力が育ってきた。	○	◎	子どもは、学校での勉強が分かりやすいと言っている。 子どもは、読み書き計算を中心に基礎的基本的な学力や表現力を身につけている。	◎	◎	学校での勉強は分かりやすい。	◎	◎							
	4	子どもたちは、朝読・昼読・家読に進んで取り組んでいる。	○	○				進んで本を読んでいる。	○	○							
5	子どもたちは、宿題や家庭学習を継続し、復習や予習、発展的な学習などに取り組んでいる。	○	◎	子どもは、家庭(みつばちクラブ等を含む)で学習する習慣が身についている。	○	◎	毎日、宿題や家庭学習に取り組んでいる。	◎	◎								
6	日常的な体力づくりにより、運動に対する意欲、体力に高まりが見られる。	○	◎	子どもは、健康に気を配り、運動や遊びに興味を持って取り組んでいる。	◎	◎	クロームブックを使って学習に取り組んでいる。	◎	◎								
7	子どもたちは、一人ひとりの活動の高まりを認め合うこと(共感的理解)により、自己存在感や有用感を実感してきている。	○	○	学校は、児童の悩みやいじめなどに親身に応じ、適切に対応している。	○	◎	歩いて登校したり、体を使って遊んだりしている。	○	◎								
				学校は、児童の個性や能力を適切に見取って評価し、それらを伸ばすように努めている。	◎	◎	困った時や悩んだ時、先生はきちんと相談ののってくれる。	◎	◎								
				子どもは自己存在感や有用感を感じ、学校生活を楽しんでいる。	○	◎	何事にも積極的にチャレンジしている。	○	○								
				学校生活や家庭生活を通して、自分や人のよさを認め、大切にすることが育ってきている。	○	◎	学校に行くのは楽しい。	◎	◎								
教育活動等	8	月毎、教科毎にバランスのよい授業時数を確保し、適切に指導している。	◎	◎			自分のよい所を学習や生活に生かしている。	○	◎								
	9	研修活動に主体的に取り組み、指導方法の工夫改善に努めている。	○	◎													
	10	道徳の時間はもとより、全教育活動を通じて道徳教育の充実を図るとともに、いじめを許さない学校風土の醸成に努めている。	◎	◎	学校は、児童の悩みやいじめなどに親身に応じ、適切に対応している。	◎	◎	仲間はずれやいじめをしないで、自分や友だちを大切にしている。	◎	◎							
組織運営	11	集団の一員としての自覚、よりよい人間関係を築こうとする態度の育成のため、学級活動や学校行事、児童会活動等の充実を図っている。	○	◎													
	12	各分掌が連携を取り、効率的に学校運営を進めている。	○	◎													
環境教育	13	教務を中心に学校運営に参画できている。	◎	◎													
	14	教材・備品・図書等について計画的に整備が進められている。	◎	◎													
開かれた学校づくり	15	町内幼・小・中・高校と相互交流を深めるとともに、必要に応じて教育機関との連携に心がけている。	○	◎	学校は、幼・小・中学校と連携をとり、交流学習や教育活動の充実を努めている。	△	◎										
	16			学校は、学校運営協議会と連携して教育活動を推進している。	○	◎											
教職員の育成	17	人事評価シートの目標が適切であり、改善に向けて努力している。	○	◎													
	18	効率的な業務推進に努めている。	◎	◎													
	19	服務規律を遵守している。	◎	◎													
家庭教育	20			家庭では、朝食を必ずと摂ることやゲームをする時間、学習時間など生活リズムについて話し合っている。	○	◎											

◎～80%以上 ○～65%以上80%未満 △65%未満

大項目	No.	評価項目	A	B	C	D	不明	AB合計	評価	前期
目指す子どもの姿	1	子どもたちは、3つの「あ」(気持ちの良い挨拶、自分の身を守る安全、生活にけじめをつける後始末)に努めている。	25.0%	75.0%	0.0%	0	0	100.0%	◎	53%
	2	基本的な学習ルールや聞く姿勢の徹底により、子どもたちの規範意識に高まりが見られる。	12.5%	75.0%	12.5%	0	0	87.5%	◎	63%
	3	研修と関連した板書・ノート指導、読み書き計算の重視及び言語活動の充実により、基礎基本の力や表現力が育っている。	12.5%	87.5%	0.0%	0	0	100.0%	◎	77%
	4	子どもたちは、朝読、昼読、家読に進んで取り組んでいる。	50.0%	25.0%	25.0%	0	0	75.0%	○	74%
	5	子どもたちは、宿題や家庭学習を継続し、復習や予習、発展的な学習などに取り組んでいる。	50.0%	50.0%	0.0%	0	0	100.0%	◎	74%
	6	日常的な体力づくりにより、運動に対する意欲、体力に高まりが見られる。	50.0%	50.0%	0.0%	0	0	100.0%	◎	74%
	7	子どもたちは、一人ひとりの活動の高まりを認め合うこと(共感的理解)により、自己存在感や有用感を実感してきている。	12.5%	75.0%	12.5%	0	0	87.5%	◎	74%
教育活動	8	月ごと・教科毎にバランスの良い授業時数を確保し、適切に指導している。	50.0%	50.0%	0.0%	0	0	100.0%	◎	92%
	9	研修活動に主体的に取り組み、指導方法の工夫改善に努めている。	37.5%	50.0%	12.5%	0	0	87.5%	◎	77%
	10	道徳の時間はもとより、全教育活動を通じて道徳教育の充実を図っている。	50.0%	50.0%	0.0%	0	0	100.0%	◎	89%
	11	集団の一員としての自覚、よりよい人間関係を築こうとする態度の育成のため、学級活動や学校行事、児童会活動等の充実を図っている。	37.5%	50.0%	12.5%	0	0	87.5%	◎	81%
運営組織	12	各分掌が連携を取り、効率的に学校運営を進めている。	50.0%	37.5%	12.5%	0	0	87.5%	◎	90%
	13	教務を中心に学校運営に参画できている。	62.5%	25.0%	12.5%	0	0	87.5%	◎	83%
環境教育	14	教材・備品、図書等について計画的に整備が進められている。	62.5%	37.5%	0.0%	0	0	100.0%	◎	96%
た開 作学 りか 校れ	15	町内幼・小・中・高校と相互交流を深めるとともに、必要に応じて教育機関との連携に心がけている。	37.5%	62.5%	0.0%	0	0	100.0%	◎	83%
教育職員の	16	人事評価シートの目標が適切であり、改善に向けて努力している。	25.0%	75.0%	0.0%	0	1	100.0%	◎	83%
	17	効率的な業務推進に努めている。	25.0%	62.5%	12.5%	0	0	87.5%	◎	86%
	18	服務規律を遵守している。	75.0%	25.0%	0.0%	0	0	100.0%	◎	96%

各項目の数値を、%表示にしてみました。

◎～80%以上 ○～65%以上80%未満 △65%未満

記述欄より

- ・自分で物事を選択できる子ども。
- ・自分に必要なことを選択し、それが達成できるように行動できる。
- ・小学校6年間で学ぶ学習内容がほぼ定着していて、それを生かして発展的な学習に進んで取り組み、解決できるような児童。
- ・物事を「俯瞰的」にとらえられるような児童。もしくは、そうしようとする気持ちをもって生活できる児童。

No.	評価項目	A	B	C	D	不明	AB合計	評価	前期
1	子どもは、家でも、学校でも、地域でも挨拶や安全、生活にけじめをつける後始末に気をつけて生活している。	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0	83.3%	◎	71%
2	授業参観などから、学習や生活のきまりを守って勉強しようとする子どもの意識が見られる。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	85%
3	子どもは、学校での勉強が分かりやすいと言っている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	85%
4	子どもは、読み書き計算を中心に基礎的基本的な学力や表現力を身につけている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	83%
5	子どもは、家庭(みつばちクラブ等を含む)で学習する習慣が身につけている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	77%
6	子どもは、自己存在感や有用感を感じ、学校生活を楽しんでいる。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	81%
7	子どもは、健康に気を配り、運動や遊びに興味を持って取り組んでいる。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	83%
8	学校は、児童の悩みやいじめなどに親身に 応じ、適切に対応している。	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	87%
9	学校は、幼・小・中学校と連携をとり、交流 学習など教育活動の充実に努めている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	62%
10	学校は、学校運営協議会と連携して教育活動 を推進している。	66.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0	83.3%	◎	77%
11	学校は、児童の個性や能力を適切に見取っ て評価し、それらを伸ばすように努めている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	89%
12	家庭では、朝食を必ず摂ることやゲームを する時間、学習時間など生活リズムにつ いて話し合っている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	79%
13	学校生活や家庭生活を通して、自分や人の よさを認め、大切にしている心が育って きている。	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	79%

各項目の数値を、%表示にしてみました。

◎～80%以上 ○～65%以上80%未満 △65%未満

<これまでの学校生活を振り返り、子どもが成長したと思う点>

- ・友達との関わり合い方が上手になったと思う。上級生もよく面倒をみてくれていてありがたいし、上級生に憧れて真似しようとしていろいろ挑戦している姿もとても頼もしい。複式学級ならではの、1年生の時点で九九が言えるようになるというのはすごいと思う。
- ・学校の授業だけではなく自主学習をする習慣が身についたことによって、それがテストの点数など結果として表れている。先生方が少人数校の特性を活かして、子供達一人一人と向き合ってくださっているのが伝わってきます。
- ・自分のことは自分で管理する習慣がついてきました。

<学校への意見・要望>

- ・学芸会で、1,2年生もよさこいをやってほしかった。2年生は去年やっているようなのですでに踊れるし、1年生は見学してただけで一通り覚えたようで家で踊っていたので可能だったと思う。全校生徒で一丸となって取り組むという経験をなるべく多くしてもらえると、残りわずかな居武士小学校生活の良い思い出として残ると思うので来年は是非検討してほしい。
- ・訓子府小学校との統合が数年後に控えているので、可能な限り交流する機会を作り、子供達が受ける環境変化のストレスを軽減していただきたいです。

<公開は希望しないが、伝えておきたいこと>

ご意見なし

後期児童

No.	評価項目	A	B	C	D	無回答	AB合計	評価	前期
1	自分からあいさつをしている。	52.6%	42.1%	5.3%	0.0%	0	94.7%	◎	79%
2	授業中は、次のことをがんばり一生懸命勉強している。								
	先生や友だちの話をしっかり聞いている。	63.2%	31.6%	5.3%	0.0%	0	94.7%	◎	79%
	自分の考えを積極的に伝えようとしている。	52.6%	31.6%	15.8%	0.0%	0	84.2%	◎	70%
	ノートを丁寧な字で書いている。	36.8%	52.6%	10.5%	0.0%	0	89.5%	◎	73%
3	学校での勉強は分かりやすい。	63.2%	31.6%	5.3%	0.0%	0	94.7%	◎	84%
4	進んで本を読んでいる。	52.6%	21.1%	26.3%	0.0%	0	73.7%	○	68%
5	毎日、宿題や家庭学習に取り組んでいる。	68.4%	31.6%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	86%
6	クロームブックを使って学習にと取り組んでいる。	42.1%	57.9%	0.0%	0.0%	0	100.0%	◎	86%
7	自分のよい所を学習や生活に生かしている。	47.4%	47.4%	5.3%	0.0%	0	94.7%	◎	75%
8	困ったときや悩んだとき、先生方はきちんと相談にのってくれる。	73.7%	21.1%	5.3%	0.0%	0	94.7%	◎	86%
9	歩いて登校したり、体を使って遊んだりしている。	57.9%	36.8%	5.3%	0.0%	0	94.7%	◎	82%
10	仲間はずれやいじめをしないで、自分や友だちを大切にしている。	84.2%	10.5%	5.3%	0.0%	0	94.7%	◎	93%
11	何事にも、積極的にチャレンジしている。	42.1%	36.8%	21.1%	0.0%	0	78.9%	○	77%
12	学校生活のきまりを守っている。	42.1%	42.1%	15.8%	0.0%	0	84.2%	◎	77%
13	学校に行くのは楽しい。	57.9%	21.1%	21.1%	0.0%	0	78.9%	○	87%

各項目の数値を、%表示にしてみました。

◎～80%以上 ○～65%以上80%未満 △65%未満

記述欄への記入事項

- ・朝すっきり起きられない。
- ・コンパスが使いづらい、定規があんまりできない。